

第14回 グリーン購入大賞 募集要項

＜募集期間＞2012年5月1日(火)～6月30日(土)

＜グリーン購入大賞とは＞

環境に配慮した製品やサービスを優先的に購入する「グリーン購入」の普及拡大に取り組む団体を表彰することにより、一層の取り組みを奨励するとともに、活動事例の紹介を通じてグリーン購入を普及させることを目的としています。消費者の食品への関心がますます高まっている近年、グリーン購入とも直接的なつながりがある農業、林業、水産業に関わる取り組みを、特別テーマとして取り上げます。また、今夏は全国規模で電力不足が予想されており、省エネに関わる取り組みも期待されています。再生可能エネルギーの活用やカーボンフットプリント・カーボンオフセットなど低炭素社会実現に向けたグリーン購入の取り組みも募集しています。

＜賞の種類＞

- 【環境大臣賞】 自らのグリーン購入活動、もしくは環境教育や環境コミュニケーション等を通じた一般消費者等へのグリーン購入の普及活動が、特に優れた1団体
- 【経済産業大臣賞】 環境配慮製品・サービスを通じて、グリーン購入の市場を拡大する活動が特に優れた1団体
- 【大賞】 特に優れた取り組みを行う団体(各部門と特別テーマで1団体 計6団体程度)
- 【優秀賞】 グリーン購入に関連して優れた取り組みを行う団体(3～6団体)
- 【奨励賞】 グリーン購入に関連して優れた取り組みを行う団体(3～6団体)

＜応募テーマ＞ 「以下の応募テーマ」に該当する取り組みを募集しています。

| NO | 応募テーマ | 応募の例 |
|----|--|---|
| 1 | グリーン購入の推進の取り組み | <ul style="list-style-type: none"> ユニークな分野や方法でのグリーン購入の具体的な取り組み 環境に配慮した調達に関する契約や入札のしくみの構築 企業や自治体などの取り組みを評価するしくみ サプライチェーンのグリーン化 等 |
| 2 | グリーン購入を促進させる製品・サービスの普及拡大の取り組み | <ul style="list-style-type: none"> 環境配慮型製品/サービスについての以下の様な取り組み 開発 / 販売 / 簡単に購入できるしくみづくり / 評価認定制度 / 環境情報を提供するしくみづくり 等 環境配慮型製品/サービスを活用した省エネの事例 再生可能エネルギーのユニークな活用・導入事例 等 |
| 3 | グリーンコンシューマーの育成・増加への取り組み | <ul style="list-style-type: none"> 環境教育(グリーン購入に関する学習など)の実践 グリーンコンシューマー増加につながる地域の活動 グリーン購入につながるPR やイベントなどの啓発活動 等 |
| | 【特別テーマ】 農・林・水産業に関わるグリーン購入の普及拡大の取り組み | <ul style="list-style-type: none"> 国産材・間伐材の利用拡大のためのしくみづくり 農・林・水産分野をグリーン化するためのユニークな取組 地産地消を題材にしたグリーンコンシューマー育成のための啓発活動 等 <p>(生産・加工、流通・販売、消費など全てのライフサイクルステージを含む)</p> |

＜応募資格＞

- 上記の応募テーマに該当する活動に取り組む団体(企業、行政、民間団体、学校など)または協働プロジェクト。
- 自薦他薦は問いません。(他薦の場合は、応募対象団体等に了承をとった上でご応募下さい。)

<応募部門>部門を1つを選んで応募用紙を作成してください。

| | |
|--------|------------|
| 部 門 | 大手企業 |
| | 中小企業 |
| | 行政 |
| | 民間団体・学校 |
| | 協働プロジェクト ※ |

※ 協働プロジェクト部門は、セクターを越えた連携プロジェクトが対象となります。
社内プロジェクトなどの同一組織内のプロジェクトは応募対象となりません。

<審査方法と審査基準>

- 書類審査(1次、2次)を行った後、書類審査通過団体による本審査(プレゼンテーション選考)を行います。
- 具体的な成果・効果、先進性・独自性、継続性・発展性などを評価します。

<応募方法>

応募用紙に必要な事項をご記入の上、GPN事務局宛まで郵送もしくはメールでお送り下さい。

※ 応募用紙は、GPNのホームページ(<http://www.gpn.jp/>)からもダウンロードできます。

※ 応募内容の記述欄が不足する場合は、用紙の追加も可能です。最大でA4版2ページ分の追加でお書き下さい。

※ これまでの受賞者の応募用紙記入例をGPNのホームページ(<http://www.gpn.jp/>)で公開しています。

<表彰までのスケジュール>

【応募期間】 2012年5月1日(火)～6月30日(土)

【審査】 一次、二次審査 2012年7月、本審査:8月下旬

【表彰式】 2012年10月19日(金) GPN全国フォーラムにて表彰

※受賞団体の活動内容は、ニュースレター、ホームページ、マスコミ等を通じて広く公表します。
またセミナーや全国フォーラム等において取り組みの紹介や発表の機会をご用意いたします。

<本審査委員>

中原秀樹氏(東京都市大学 環境情報学部 教授)

山本良一氏(国際グリーン購入ネットワーク(IGPN)会長)

平尾雅彦氏(東京大学 大学院工学系研究科化学システム工学専攻 教授)

北川正恭氏(早稲田大学大学院 公共経営研究科 教授)

土屋正春氏(滋賀県立大学 学長補佐)

郡薫 孝氏(同志社大学 経済学部 教授)

正田 寛氏(環境省 総合環境政策局環境経済課 課長)

飯田健太氏(経済産業省 産業技術環境局環境政策課 環境調和産業推進室 室長)

岩間芳仁氏(日本経済団体連合会 環境本部 本部長)

樋口隆昌氏(WWFジャパン 事務局長)

赤星たみこ氏(漫画家)

伊藤剛寛氏(読売新聞社 生活情報部 次長)

照山哲史氏(毎日新聞社 科学環境部 部長)

谷口徹也氏(日経BP社 日経エコロジー 編集長)

<主催> グリーン購入ネットワーク(GPN)

<後援(予定)> 環境省、経済産業省、日本経済団体連合会、WWFジャパン、読売新聞社
毎日新聞社、日刊工業新聞社、日経BP社

<お問合せ>

グリーン購入ネットワーク(GPN)事務局

〒103-0002 東京都中央区日本橋馬喰町1-4-16 馬喰町第一ビル 9F

TEL. 03-5642-2030 FAX. 03-5642-2077 E-mail:gpn@net.email.ne.jp

受賞団体はグリーン購入大賞の
ロゴマークをご使用頂けます



第14回 グリーン購入大賞 応募用紙

記入日: 2012 年 月 日

| | | | |
|----------------------------------|--|--|-------------------------------|
| 部 門 | | 1 | 大手企業 |
| | | 2 | 中小企業 |
| | | 3 | 行政 |
| | | 4 | 民間団体・学校 |
| | | 5 | 協働プロジェクト |
| ※部門「該当するものひとつに○」を付けてください。 | | | |
| 応募 テーマ | | 1 | グリーン購入の推進の取り組み |
| | | 2 | グリーン購入を促進させる製品・サービスの普及拡大の取り組み |
| | | 3 | グリーンコンシューマーの育成・増加への取り組み |
| | 特別テーマ | 農・林・水産業に関わるグリーン購入の普及拡大の取り組み | |
| ※応募テーマ「該当するものに○」を付けてください(複数でも可)。 | | | |
| 応募者の プロフィール | 団体名 | (フリガナ) | |
| | | ※プロジェクトでの応募の場合は、こちらにプロジェクトに参加している主な団体名をご記入下さい。 | |
| | 応募担当者 連絡先 | 所在地: 〒 | |
| | | 部署名: | 役職名: |
| | | 氏名(フリガナ): | |
| | | 電話番号: | FAX番号: |
| | | メールアドレス: | |
| | ホームページ | http:// | |
| | 資本金(企業のみ) | | |
| | 従業員・職員数 | | |
| | 事業内容(※行政の場合は、記入は不要です): | | |
| グリーン購入の 取り組み状況 | ※応募団体または応募プロジェクトとしてのグリーン購入の取り組み状況を簡単にお書き下さい。 | | |

応募内容

(前ページを含め、合計4ページ以内で記述して下さい。図や写真も使用可能です。)

1. 応募する活動の名称・タイトル

2. 活動の概要

3. 活動による成果・効果(できるだけ具体的・定量的な内容をご記入下さい。)

4. 活動に関して、①先進性・独自性、②継続性・発展性についてご記入下さい。(各200字程度)

①先進性・独自性

②継続性・発展性